

## 正誤表

本書中に訂正箇所等がございました。訂正し、お詫び致します。お手数をお掛けしますが、訂正箇所を書き込んでお使いいただきますよう、お願ひ申し上げます。

(2012年7月20日作成 2012年7月20日更新)

### <本正誤表掲載情報>

[P1] 第2刷(2008年3月10日発行)、第3刷(2011年3月30日発行)をおもちの方  
が必要な修正箇所

[P1] 第1刷(2006年6月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

### ■第1版 第2刷(2008年3月10日発行)、第3刷(2011年3月30日発行) をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
第1章ローテート研修医のための麻酔科基礎知識					
35	3 ドブタミン(ドブト レックス) 1行目	強い交感神経 $\beta$ 1受容体刺激作用、弱 い $\beta$ 1受容体刺激作用を有する	強い交感神経 $\beta$ 1受容体刺激作用、弱 い $\beta$ 2受容体刺激作用を有する		12/07/20

### ■第1版 第1刷(2006年6月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
第1章ローテート研修医のための麻酔科基礎知識					
35	3 ドブタミン(ドブト レックス) 1行目	強い交感神経 $\beta$ 1受容体刺激作用、弱 い $\beta$ 1受容体刺激作用を有する	強い交感神経 $\beta$ 1受容体刺激作用、弱 い $\beta$ 2受容体刺激作用を有する		12/07/20
第2章麻酔科基本手技マニュアル					
98	point 5行目	胸部圧迫:人工呼吸	胸骨圧迫:人工呼吸		12/07/20
98	下から5行目	閉胸式心マッサージ	閉胸式胸骨圧迫		12/07/20
99	図1 「C:Circulation」	胸部圧迫は約2回／秒で、 除細動モニタ装着まで 胸部圧迫:人工呼吸=30:2	胸骨圧迫は約2回／秒で、 除細動モニタ装着まで 胸骨圧迫:人工呼吸=30:2		12/07/20
99	図1説明2行目	胸部圧迫と人工呼吸の比が	胸骨圧迫と人工呼吸の比が		12/07/20
99	図1説明4行目	心マッサージをできるだけ	胸骨圧迫をできるだけ		12/07/20
100	4行目	胸部圧迫と人工呼吸の比が	胸骨圧迫と人工呼吸の比が		12/07/20
100	6行目	心マッサージをできるだけ	胸骨圧迫をできるだけ		12/07/20
101	13行目・16行目	胸部圧迫心マッサージ	胸骨圧迫心マッサージ		12/07/20
102	図5説明2行目	胸部圧迫心マッサージ	胸骨圧迫心マッサージ		12/07/20
102	2行目	胸部圧迫の効果を圧波形から	胸骨圧迫の効果を圧波形から		12/07/20
102	4行目	胸部圧迫と換気の比は	胸骨圧迫と換気の比は		12/07/20
103	10行目	胸部圧迫:人工呼吸	胸骨圧迫:人工呼吸		12/07/20
103	12行目	胸部圧迫と関係なく	胸骨圧迫と関係なく		12/07/20
103	下から1行目	心マッサージにより	胸骨圧迫により		12/07/20
105	3行目	胸部圧迫:人工呼吸	胸骨圧迫:人工呼吸		12/07/20
105	12行目	心マッサージに代わる	胸骨圧迫に代わる		12/07/20